

静岡悠久の森（県有林）

カーボン・クレジット

2050年カーボン・ニュートラルの実現

カーボン・ニュートラル

2050年カーボンニュートラル（温室効果ガスの排出量実質ゼロ）の実現に向けて、世界中で取組が進んでいます。

カーボン・ニュートラルを実現する手段として、森林資源を活用した「カーボン・オフセット」に取り組んでみませんか。

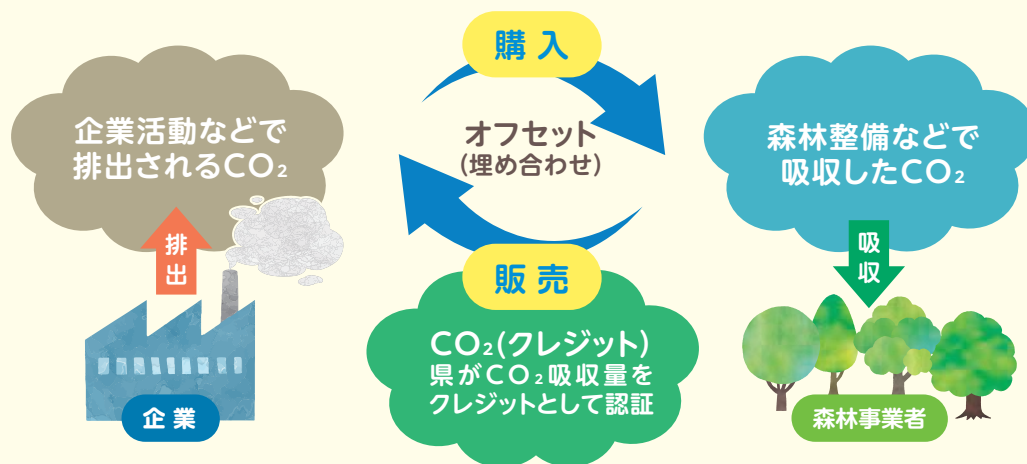


カーボン・オフセット

カーボン・オフセットとは、企業などの経済活動で発生する温室効果ガスの排出量のうち、削減努力をしても削減できない排出量分の全部または一部を、森林による吸収量や他者の排出削減量などによりオフセット（埋め合わせ）することです。

静岡県では、森林整備により温室効果ガス吸収量を固定し、国が認証する「**J-クレジット**」として登録・販売を予定しています。

県が販売する「カーボン・クレジット」を購入いただくことで、温室効果ガス削減に貢献することができます。



活用事例



会議・イベントオフセット

コンサートや競技大会、会議等のイベントの主催者等が、その開催に伴って排出される温室効果ガス排出量を埋め合わせる取組



組織活動オフセット

企業やNPO等の組織が、組織の事業活動に伴って排出される温室効果ガス排出量を埋め合わせる取組

悠久の森づくり

静岡悠久の森(県有林)

県有林は、明治38年の設置以来、「県有財産の育成」と「県民福祉の増進」を目的に管理運営を行ってきました。

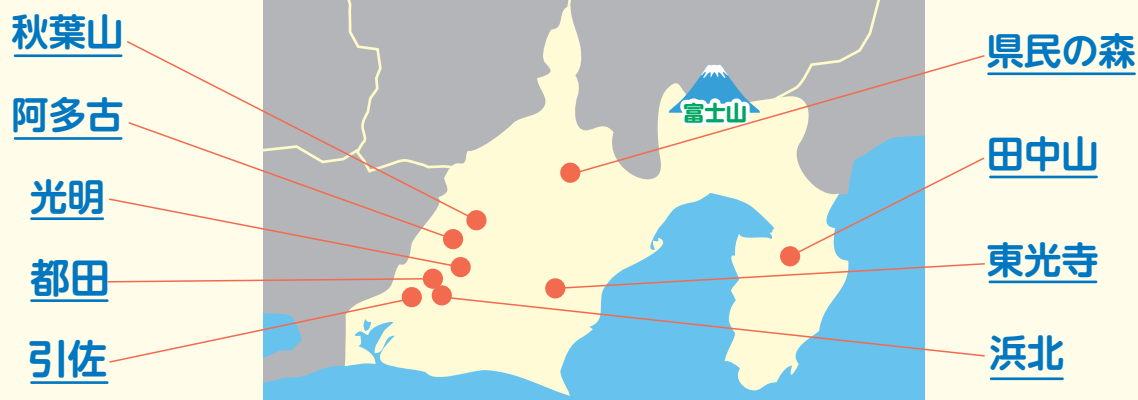
豊かな自然環境財として後世に継承していくための森林整備を引き続き進めるとともに、二酸化炭素の吸収源対策に取り組んでいます。

また、第三者機関からの評価・認証を受ける国際的な**森林認証**の取得により、適正な森林管理を進めています。



静岡県では「カーボン・クレジット」を販売し、その収益で県有林の適正な森林管理を促進します。

J-クレジット創出箇所



J-クレジット創出箇所一覧

地域	県有林名	面積	クレジット量(見込)	プロジェクト番号	森林認証番号
東部	田中山	108.2ha	2,569t-CO ₂	JCS-PJ00460	SGEC/31-22-1653 PEFC/31-22-1653
中部	県民の森	284.3ha	—	準備中	SGEC/31-22-1279
	東光寺	98.4ha	2,562t-CO ₂	JCS-PJ00460	SA-FM/COC-001841
西部	秋葉山	185.1ha	—	準備中	SA-FM/COC-002428
	阿多古	95.0ha	2,913t-CO ₂	JCS-PJ00460	
	光明	86.8ha	—	準備中	
	都田	113.5ha	3,744t-CO ₂	JCS-PJ00460	
	引佐	110.0ha	1,493t-CO ₂	JCS-PJ00460	
	浜北	179.8ha	—	準備中	—

静岡県のカーボン・クレジットの特徴



森林認証を取得

森林認証とは、森の動物や植物、そこで働く人たち、暮らす人たちに配慮し、将来も豊かな森を維持できるように管理された森の木材からつくられた製品を、消費者に届けるための国際的な制度です。県有林では、こうした制度を活用するため、「持続可能な森林経営」に取り組んでいます。

静岡県のカーボン・クレジットは、適正に管理された森林から発行しています。

多様性のある森林づくり

たなかやま 田中山県有林

田中山県有林は、伊豆の国市旧大仁町中央部に位置し、大正14年から管理しています。

地域の森づくり団体等による県民参加の森づくりを進め、土砂災害防止機能に主眼を置いた巨樹の森エリアや、景観の保持と林地保全を図る自然植生エリア、広葉樹を中心とした景観の森エリアへ誘導、維持をしていきます。



けんみん もり 県民の森県有林



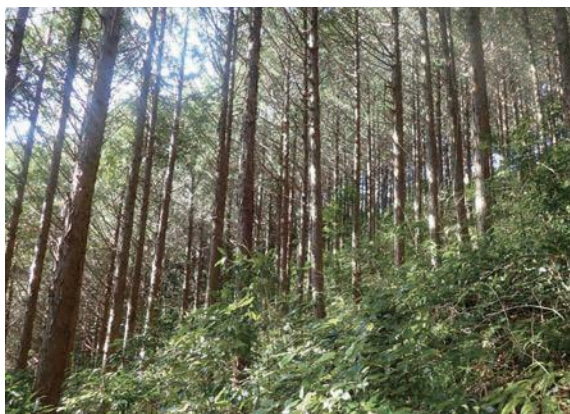
県民の森は、静岡市葵区の井川地区に位置し、県政100年を記念して昭和52年から管理しています。

奥大井県立自然公園に指定され、**県民の森キャンプ場**を有しています。

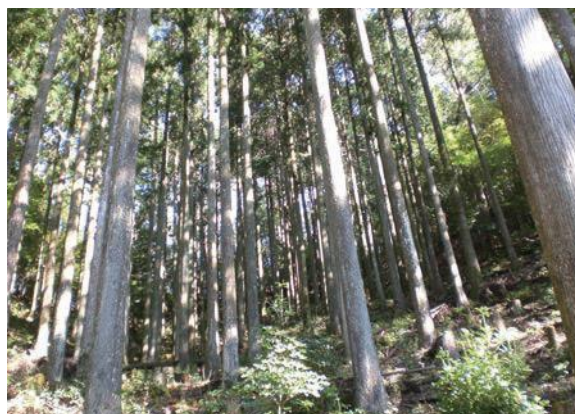
自然に親しみ野外レクリエーションを楽しむ場として計画的な間伐等により、安心して散策できる自然林や巨樹の森として維持していきます。

とうこうじ 東光寺県有林

東光寺県有林は、島田市東部の里山地域に位置し、大正11年から管理しています。ヒノキを主体とした人工林の巨樹の森エリアや、常緑広葉樹と落葉広葉樹の混交林エリア、東屋や沢周辺にある一部エリアでは、周囲との景観の調和を図るため複層混交林へ誘導、維持をしていきます。



あきはさん 秋葉山県有林

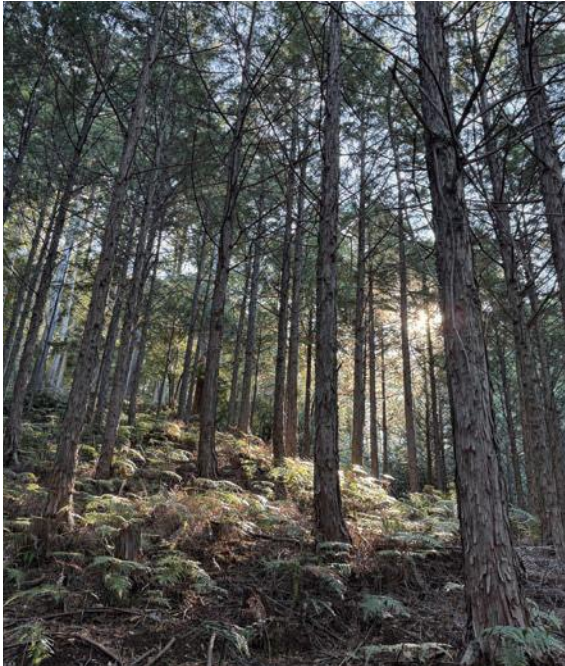


秋葉山県有林は、浜松市天竜区龍山町に位置し、昭和29年から管理しています。適正な森林管理のため、林内路網を整備しながら定期的に間伐を実施しています。県有林の大半は高齢級で、一定の整備は完了し、巨樹の森エリアとして、天竜美林を維持していきます。

あたご 阿多古県有林

阿多古県有林は、天竜区二俣町地区と熊地区との中間に位置し、大正14年から管理しています。この地域のヒノキは天竜を代表する「阿多古ヒノキ」として有名で、計画的な間伐により巨樹の森エリアとして、天竜美林を維持していきます。





光明県有林は、浜松市天竜区二俣町に位置し、大正14年から管理しています。「千年の森」に設定しており、遊歩道や駐車場を整備し、保健・レクリエーション機能の向上に努めています。

「人工林保全区域」、「長伐期区域」として整備を行い、巨樹の森へ誘導する千年の森や自然の遷移により、高木層のスギ・ヒノキと低木層の照葉樹の複層混交林を目指していきます。

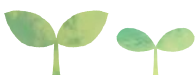


都田県有林は、浜松市浜名区滝沢町に位置し、大正14年から管理しています。これまで、作業道を整備しながら利用間伐を行ってきました。

また、林内の巡視や経路手入れ、危険木除去などにより、維持管理に努めています。

周辺に浜松市かわな野外活動センターや県立観音山少年自然の家等の教育施設があり、自然環境の保全を進めています。

また、林業の魅力を伝える現地実習や地域の教育機関の実習フィールドとして活用していきます。



いなさ 引佐県有林



引佐県有林は、浜松市浜名区引佐町井伊谷地区と三岳山（みたけやま）山頂付近に位置し、大正14年から管理しています。

これまで、作業道の開設と併せた計画的な間伐を実施してきました。

また、三岳山山頂付近では、危険木除去等により林内の維持管理に努め、森林利用者の安全の確保を行っています。三岳山山頂付近は、国指定史跡三岳城跡となっており、展望広場もあることから文化財保護法を遵守しながら、景観に配慮した除伐等の管理を行い、二次林を維持していきます。

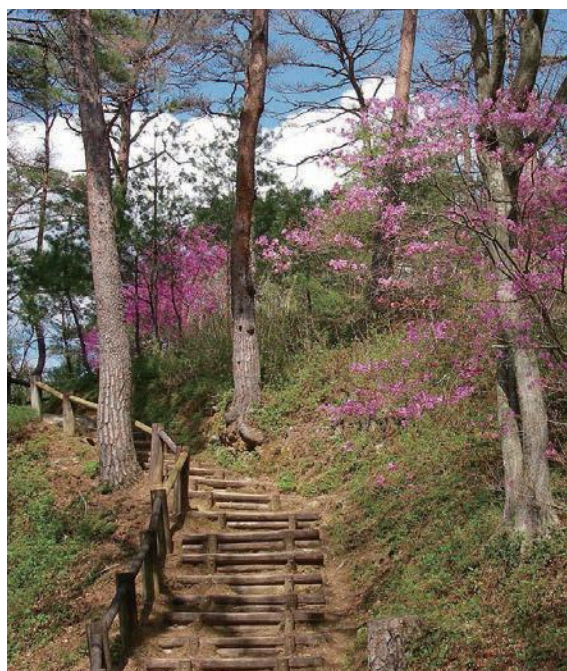


はまきた 浜北県有林

浜北県有林は、浜松市浜名区に位置し、昭和40年に県立森林公園として開園し、管理しています。

天竜奥三河国定公園に指定されており、森林レクリエーションや自然体験学習の場として管理しています。

平野部では貴重なアカマツ林を維持していきます。また、県立森林公園は、来園者が多く、森林・林業の波及効果を期待し、各種の森林体験が行える場所として整備を進めていきます。



カーボン・クレジット購入のメリット



環境貢献企業等 としてのPR効果

ESG投資が拡大する中、
森林保全活動の後押しな
ど、環境貢献企業等として
PR効果が期待できます。

企業等の評価向上

各種企業評価調査等に
おいてクレジット購入を
PRすることで企業評価の
向上が期待できます。

製品・サービスの 差別化

製品・サービスにかかる
CO₂排出量をオフセットす
ることによる差別化・ブラン
ディングができます。

販売手続きフロー



検 索

詳細は、下記QRコードもしくはURLで検索

申込み

購入申込書を県に提出

契 約

契約を締結

支払い

納入通知書により代金を納入

引き渡し

クレジットの移転・無効化処理

証明書発行

カーボン・クレジット証明書発行

問い合わせ先

静岡県暮らし・環境部環境局環境ふれあい課
〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号
TEL:054-221-2849 FAX:054-221-3278
E-mail:fureai@pref.shizuoka.lg.jp

● 県ホームページ

[https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/
introduction/soshiki/1002382/1002546/
1068981/index.html](https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/soshiki/1002382/1002546/1068981/index.html)

